

莊

村



指揮:大友直人
Naoto Otomo, conductor

東京フィルハーモニー交響楽団
Tokyo Philharmonic Orchestra



©Rowland Kirishima

©Takafumi Ueno

清

スペシャル・プロジェクト Vol.4 ～ギター協奏曲の夕べ～

KIYOSHI SHOMURA
SPECIAL PROJECT Vol.4
celebrating 50th anniversary of debut

志

モーツアルト:オペラ「皇帝ティートの慈悲」K.621 序曲 Mozart: "La Clemenza di Tito" K.621, Overture

ロドリーゴ:ある貴紳のための幻想曲 Rodrigo: Fantasia para un gentilhombre

ロドリーゴ:アランフェス協奏曲 Rodrigo: Aranfes Concerto

coba:ギター協奏曲 “TOKYO”(莊村清志委嘱作品) coba: Guitar concerto "TOKYO" (commissioned by Kiyoshi Shomura)

©良知賀津也

2021年4月15日[木]19:00開演(18:30開場)
サントリーホール 大ホール

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

全席指定 S 8,000円/A 6,000円/学生 3,000円

お申込み ヒラサ・オフィス 03-5727-8830/サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:189-650]/イープラス eplus.jp

一般発売

12/1 [火]
発売開始

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等に変更が生じる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮ください。

主催:ヒラサ・オフィス 協賛: 株式会社 エフ・アール・シー・ジャパン



3年前から始めたスペシャル・プロジェクトも、いよいよ今回が最後になりました。デビュー50周年も兼ねた演奏会ですが、長く一つのことを追求していると、いろいろ発見する事が多くて、今ではそれが楽しみになっています。若い頃は完璧に弾く為、長い時間必死の思いで練習していたので、楽しさより苦しみの方が多いです。それに比べると、今はあそびながら自由にギターを弾いているので、楽しいばかりです。そんな境地が、お客様に伝われば嬉しい限りです。今回、僕の大好きな指揮者、大友直人さんが共演してくださるので、東京フィルハーモニーの皆さんと、きっといい演奏が出来ると思います。是非聴いてください。—— 荘村清志

莊村清志（ギター） Kiyoshi SHOMURA, guitar

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエペスに認められ、翌年スペインで師事。69年の日本デビューで、「テクニック、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。

2007年NHK教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。2008年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、09年にCDをリリース、日本ツアーのソリストとして同行し好評を博した。2015年10月にはイ・ムジチ合奏団と共に、レコーディングを行った。

2017年からギターの様々な可能性を追求する「莊村清志スペシャル・プロジェクト」（全4回）に取り組む。さだまさしとの共演、またcoba、古澤巖、錦織健と共にガラ・コンサートではジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となった。

2019年はデビュー50周年に当たり、5月に初のバッハ・アルバム「シャコンヌ」をリリース、全国各地でリサイタルを行った。同年10月には朝日新聞の連載「人生の贈りもの」（全15回）に取り上げられ話題を呼んだ。2020年10月、ギター作品の2大作曲家タレガとバリオスの代表作を収録した最新アルバム「ノスタルジー～郷愁のショーロ」をリリース。現在、東京音楽大学客員教授。



©Hiromichi NOZAWA

大友直人（指揮） Naoto OTOMO, conductor



桐朋学園在学中に22才でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている日本を代表する指揮者のひとりである。日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督、琉球交響楽団音楽監督を歴任。2020年1月、高崎芸術劇場の芸術監督に就任。

また東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、数々の自主制作の企画を成功に導いた。海外オーケストラからも度々客演として招かれ、ハワイ音楽には旧ホノルル音楽時代から20年以上にわたり定期的に招かれている。

小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはサヴァリッシュ、ヴァント、ライトナー、プロムシュテット、シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではバーンスタイン、プレヴィン、マルケヴィチらにも指導を受けた。

東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra



©Takafumi Ueno

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミヨンフ、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏など、高水準

の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

NOSTALGIE
Choro da saudade
KIYOSHI SHOMURA



素朴で優しいサウンド、味わい深い表現が心に沁みる——二人の天才ギタリスト=作曲家の魂に迫る、円熟の至芸。

好評発売中

UCJ
Japan

莊村清志 ノスタルジー～郷愁のショーロ

バリオス

1. 郷愁のショーロ／2. ワルツ 作品8の4
3. 舟歌《フリア・フロリーダ》／4. マドリガル = ガボット
5. ビダリータ／6. バラグアイ舞曲 第1番
7. 涙／8. パバーナ／9. アデリータ／10. メヌエット
11. エンデチャとオレムス／12. アルボラーダ
13. ホタ(演奏会用グラン・ホタ)／14. アルハンブラの想い出

莊村清志(ギター) 録音:2020年6月15日-17日 東京、Hakuju Hall
MQACD x UHQCD [ハイレゾCD] UCY-40001 定価: ¥3,000+税

タレガ

ハイレゾ音源収録: MQA[352.8kHz/24bit]

発売・販売元: ユニバーサル ミュージック <http://www.universal-music.co.jp/classics/>

ユニバーサル ミュージック ストアから商品が購入できるようになりました! (一部商品を除く) <http://smarturl.it/um-classics>

Access Here ▶

ニュースレター会員募集中! 無料で最新情報を! <http://umusic.ly/umnews>

